アーツ＆コミュニケーション・パフォーマンス

女性と音楽

vol.1

とても身近な属性であり、多くの場で、さまざまに語られ、
考えられている「女性」という存在。
多様な作品を残しながらも、
演奏されることの少ない女性作曲家たちに光を当てます。
彼女たちの作品が「隠れた名曲」であるのは
一体なぜなのでしょうか。

トークイベント

無料／要申込

「女性音楽家」についてのレクチャーと
音楽学者 × 哲学者の対談

2027年1月16日（土）14:00開演（13:30開場）

旧大津公会堂ホール

（滋賀県大津市浜大津1-4-1）

コンサート

有料／自由席

ピアノ × ヴァイオリン × チェロ × メゾソプラノ
主に18〜19世紀の女性作曲家の作品を演奏

2027年2月27日（土）14:00開演（13:30開場）

フィガロホール

（滋賀県大津市中庄1-16-14）

曲目（順不同）

クララ・シューマン　ピアノ三重奏曲ト短調 Op.17
ルイーズ・ファランク　チェロ・ソナタ変ロ長調 Op. 46 第2楽章
幸田延　ヴァイオリン・ソナタ第2番ニ短調
マリア・シマノフスカ　ポーランド舞曲
マリアンヌ・マルティネス　ピアノ・ソナタイ長調
ポリーヌ・ガルシア＝ヴィアルド　《Les étoiles》《Ruhige, heilige Nacht》《Madrid》《Haï luli》
アンナ・マグダレーナ・バッハの音楽帳（抜粋）



主催：びわ湖芸術文化交流センター /BiWACC（公益財団法人びわ湖芸術文化財団 法人本部 地域創造部）

共催：特定非営利活動法人BRAH=art.　後援：滋賀県教育委員会、大津市、大津市教育委員会

トークイベント　TALK EVENT

コンサートに先駆けて「女性と音楽」をテーマに、トークイベントを開催します。

コンサートで扱うのは、主に18〜19世紀にヨーロッパで活動した女性作曲家です。この時代のヨーロッパでは、貴族社会から市民社会への移り変わりとともに、芸術や人々の在り方が大きく変容しました。
近代的な家族の形が作られる一方、音楽もまた、宮廷や教会を中心としたものから、大衆へ向けたものへと変化していきます。
前半は、鍵盤楽器を通して音楽史を研究する筒井はる香さんによる**レクチャー**。女性音楽家に課せられていた「空間」「創作ジャンル」「楽器」の3つの制約から、当時のヨーロッパにおける女性音楽家の活動を紐解きます。
後半は、哲学者の谷川嘉浩さんをお迎えし、「女性と音楽」をテーマにした筒井さんとの**対談**。歴史や知が形作られる過程で取りこぼされてきたものたちと、私たちはどのように向き合うことができるのでしょうか？

日時　2027年 1月16日（土）
13:30〜　開場
14:00〜14:30　レクチャー
14:40〜15:40　対談

会場　旧大津公会堂ホール A　MAP
（滋賀県大津市浜大津1-4-1）

申込　【2026年11月21日（土）申込開始】
右記フォームよりお申込みください。
入場：無料（自由席）

○アーカイブ配信あり（申込不要）：2027年1/27(水)〜3/27(土) BiWACCのYouTubeチャンネルにて公開予定

音楽学者
筒井 はる香　TSUTSUI Haruka



1973年生まれ。大阪大学大学院文学研究科博士後期課程修了。文学博士。ロータリー財団奨学生としてウィーン国立音楽大学に留学。現在、同志社女子大学学芸学部音楽学科准教授。
著書に『フォルテピアノ――19世紀ウィーンの製作家と音楽家たち』（アルテスパブリッシング）、共著書に『ピアノを弾く身体』（春秋社）、『音楽を考える人のための基本文献34』（アルテスパブリッシング）などがある。

哲学者
谷川 嘉浩　TANIGAWA Yoshihiro



1990年生まれ。京都市在住の哲学者。博士（人間・環境学）。京都大学大学院人間・環境学研究科博士後期課程修了。現在、京都市立芸術大学美術学部デザイン科講師。著書に、『増補改訂版 スマホ時代の哲学』（ディスカヴァー携書）、『人生のレールを外れる衝動のみつけかた』（ちくまプリマー新書）、『信仰と想像力の哲学』（勁草書房）など。社会時評やカルチャー評論、エッセイなどで活動するほか、企業との協働も。ポッドキャスト「Ink & Think」「To the Lighthouse - 視点と生活のラジオ - 」更新中。

コンサート＆交流会　CONCERT

18〜19世紀の女性作曲家をテーマに、研究者と演奏者が協働で編んだプログラムを演奏いたします。
終演後は、音楽学者の筒井はる香さんをファシリテーターに、奏者と観客を交えて感想を語り合う交流会を開催します！
あなたの感じたこと、考えたことをぜひ教えてください。（参加自由・聞くだけOK）

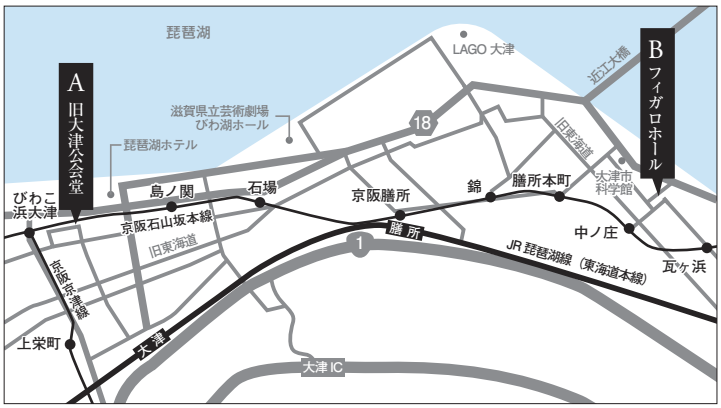
日時　2027年 2月27日（土）
14:00開演（13:30開場）

会場　フィガロホール B　MAP
（滋賀県大津市中庄1-16-14）

チケット　一般：3,000円、24歳以下：1,500円（自由席）※当日各500円増

○プレイガイド【2026年11月21日（土）発売開始】
・びわ湖ホールチケットセンター（窓口販売／現金可）
TEL 077-523-7136
営業時間10:00〜17:00　［火曜休（休日の場合は翌日）、12/29-1/3は休］
・ほか、ウェブからのお申込みは右記二次元コードをご確認ください。

会場MAP・アクセス方法



A　京阪電車［石山坂本線・京津線］「びわこ浜大津」駅より徒歩約3分、JR「大津」駅より徒歩約15分、名神高速道路「大津IC」より車で約15分　※専用の駐車場はございません。

B　京阪電車［石山坂本線］中ノ庄駅から徒歩約4分　※専用の駐車場はございません。

BiWACC　びわ湖芸術文化交流センター
TEL 077-523-7146　WEB https://biwacc.jp

ピアノ
本荘 悠亜　HONJO Yua



滋賀県大津市出身。瀧高校、東京大学文学部卒業。同大学では音楽の哲学を専攻し、分析哲学の手法による演奏行為論を研究。桐朋学園大学院大学ピアノ科修士課程修了。ベトナム国際ピアノコンクール特別賞、スタインウェイコンクール第2位など多数受賞。びわ湖ホール主催「ザ・ファーストリサイタル」等に出演。大津市にてユアイズム・ピアノアカデミーを主宰し、後進の指導にもあたる。

ヴァイオリン
山森 温菜　YAMAMORI Haruna



大阪府出身。5歳よりヴァイオリンを始める。京都市立芸術大学弦楽専攻卒業、卒業演奏会に出演。第25回KOBE国際音楽コンクールC部門最優秀賞及び兵庫県教育委員会賞など多数受賞。元日本センチュリー交響楽団契約団員。2022年、2026年無伴奏ソロリサイタルを開催。自身のヴァイオリン教室にて後進の指導にあたる。

チェロ
塚本 ひらき　TSUKAMOTO Hiraki



©kaizakimaria

滋賀県近江八幡市出身。9歳よりチェロを始め、さきらジュニアオーケストラ・アカデミー（特別顧問／故秋山和慶氏）にてオーケストラ、室内楽を学ぶ。京都市立芸術大学音楽学部卒業。同大学院器楽専攻修了。これまでにチェロを菱倉新緑、北口大輔、上村昇、向山佳絵子の各氏に師事。現在、関西を中心に演奏活動するとともに、栗東芸術文化会館さきらジュニアオーケストラ・アカデミーにて後進の指導にあたっている。

メゾソプラノ
藤居 知佳子　FUJII Chikako



同志社女子大学卒業。在学時、栄光会特別賞受賞。京都市立芸術大学大学院修了。修了後、滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール声楽アンサンブルメンバーとして5年間活動し満期退団。第28回万里の長城杯国際音楽コンクール第一位大阪市長賞。青山音楽記念館バロックザールにて「藤居知佳子メゾソプラノリサイタル」を開催。びわ湖ホール声楽アンサンブル・ソロ登録メンバー。

チラシデザイン／岡田美久